

忠岡・学校体育館

うれしいネ!
エアコン設置

6月22日の忠岡町教育委員会定例会で次のことが報告されました。

体育館空調工事の業者決がきまる。工事終了予定は、
忠岡小：11月末
東忠岡小、忠岡中：2月末

これで熱中症の危険もずいぶん軽減します。

しかし、法案は
● 副首都とは首都機能を代替できる地域、
● 要件：国の出先機関などが立地しており、経済・人口規模や地方行政の体制に基準設定
＊特別区の設置は必須としないというものです。

吉村府知事は任期途中に突然、3度目の「都構想」を掲げました。そして、横山大阪市長とともに「出直しダブル選」を、この2月の総選挙と同日に強行しました。2人は再選され「都構想は信任された」と述べましたが、知事選の白票・無効票は10・3%、大阪市長選に至っては13・8%の過去最高に達しました。任期は来春までで変わります。28億円も費やす選挙に批判が渦巻きました。

大阪市廃止「都構想」
住民投票で
2度否決

「都構想」は大阪府を廃止し特別区に分割して、政令指定都市としての権

限と財源を大阪府に吸い上げる構想です。15年5月と20年11月の2度の住民投票で大阪府民に否決されました。吉村氏自身も2度目の否決を受けて「『都構想』に挑戦することはない」と言明しました。今回は「副首都のため



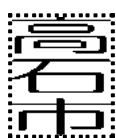
吉村知事

政治家として都構想に
挑戦することはない

2020年「都構想否決」の記者会見にて



おかしい！
3度目！
勝つまで
ジャンケン！



電子黒板導入3学期

先日の6月市議会で承認された「電子黒板の導入」について市教委（教育総務課）から、次のような説明がありましたので、お伝えします。

- ・現在のプロジェクター、スクリーンの更新時期を迎えた。
- ・各校で「デモ機」を試行する中、電子黒板の導入を決めた。
- ・画面の大きさ75インチ、キャスター付きで移動できる。
- ・今あるプロジェクター、スクリーンのうち、まだ使用できるもので、学校からの希望があれば教育委員会の責任で校内移設を行う。移設の希望がなければ撤去する。
- ・全体で200台設置する。各校には普通教室分+6～7台を設置する。この6～7台の配置は各校で決める。
- ・冬休みに工事を行い、3学期から使えるようにしたい。
- ・教職員に対して「使用方法」などの説明を行いたい。



今でも府市一体

2度の住民投票否決を受けて「維新の会」は、開発、経済政策等を一体となつて進めるため、様々なしくみや条例を決めました。その結果、現在「大阪府と大阪市による二重行政」は既にありません。この点からも大阪府解体の「都構想」は要りません。

狙いは集中・開発

大阪市の権限・財源を府に移したいのはカジノ推進や「副首都」整備を名目とした集中巨大開発を進めるためです。いま必要なのは市民の健康と暮らしのために、政令市の権限と財源を生かす政策です。

